

団体名： あま市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価															
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等		備考			
巡回・窓口相談指導事業	小規模等細企業を中心に、職員が事業所へ訪問し、国・県の小規模企業施策の普及利用促進を図るとともに、窓口や巡回相談により経営力向上・経営革新など専門家派遣による支援、融資等の金融相談、申告時期の税務相談、労務相談等企業経営全般について様々な相談指導をすることにより経営基盤の強化を図り、地域経済の安定的発展を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> 実企業数 1,187社（巡回888件、窓口299件） 指導延件数 1,994社（巡回1,417件、窓口577件） 課題解決提案件数 40件 経営革新計画承認件数 3件 	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 221.6%)		指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0%)		小規模事業者の良き相談相手として企業の経営改善支援及び各種施策の活用を促めることができた。 企業診断等を提案し経営改善に繋げることができた。 就業規則等労働に関する相談についても、現行の制度や規則に関する問題点の指摘と改善案を提示する等小規模事業者の方の知識を深めることができた。		総合評価	A	事業実施評価	自己評価		満足度	補足	目標
				目標数値	900	実績数値	1994	目標数値	40						実績数値	40	A	A	必要性
記帳継続指導	個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導を行い、経理の自計化による計数管理と経営数値の分析による経営力の向上と適正な税務申告に結びつける。	<ul style="list-style-type: none"> 指導対象者数 119人 指導延日数 860日 指導延回数 2,234回 	小規模事業者（個人経営者）	指標	記帳指導延回数 (達成度 85.9%)		指標	(達成度 %)		適正な税務申告と自計化に結びつき日頃から計数感覚を養うことが出来た。 記帳機械化により記帳事務から解放されるとともに、得られた経営資料から自分で経営診断も出来、また今後の指導に繋げることができた。		総合評価	B	事業実施評価	自己評価	満足度	補足	目標	例年決算指導を実施しているが、記帳指導は経営指導その他の指導の雑務ともなる事業であり、適正な決算申告をしてもらうよう今後も継続して重点的な取組が必要である。
				目標数値	2,600	実績数値	2234	目標数値							実績数値		B	A	
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとつての必要な経営、経理、金融・労働・税務等の知識習得や時事的な問題についての客観的・事業者の資質の向上と事業運営に資することを目的とする。時代のニーズにあった雇用関係を含めた労働問題に対応する。	<ul style="list-style-type: none"> 個別講習会開催回数 24回 参加者人数 341人 集団講習会開催回数 8回 参加者人数 96人 計 32回 440人 	小規模事業者	指標	個別講習会参加者数 (達成度 85.3%)		指標	集団講習会参加者数 (達成度 100.0%)		知識の習得や資質向上に繋がった。 ビジネスマナー講習会では異業種間での交流ができたこと、日頃の業務の再確認をすることができ、従業員の知識の向上に繋がった。		総合評価	A	事業実施評価	自己評価	満足度	補足	目標	今後は巡回等により事業者の声に傾聴しニーズに合った講習会の開催に努める。集団講習会の内容や周知方法を今後検討する。
				目標数値	400	実績数値	341	目標数値	60						実績数値	96	B	A	
青年部・女性部事業	青年部・女性部での交流や社会活動を通じて地域とのかかわりを持つことにより、地域社会の発展に寄与するとともにこれからの地域社会を担う人材を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> 青年部事業 6/10 防犯啓発運動 8/18 あまつり 9/16 あまコン 12/21 サンタクロース事業 3/9～10 視察研修 女性部事業 8/18 あまつり 8/27 ポウリング 10/28～29 視察研修 11/24 イルミ点灯式 12/20 フラワーアレンジ 1/25 切手取りまとめ 	青年部員 女性部員	指標	青年部事業の回数 (達成度 100.0%)		指標	女性部事業の回数 (達成度 120.0%)		各種事業の企画、運営を通じて企画力、事業遂行能力など青年経営者として必要な資質を身につけることができた。 商工業に携わる女性として必要な教養、資質の育成に繋がった。		総合評価	A	事業実施評価	自己評価	満足度	補足	目標	今後も今まで通り事業を実施し、より良い青年経営者づくりと経営者夫人としての必要な教養育成に努めていく。
				目標数値	5	実績数値	5	目標数値	5						実績数値	6	A	A	
部会・委員会事業	商業・工業などの各部会活動を行い、部会参加企業の発展に資することを目的とする。	部会合同研修 161名	商業・工業部 会員	指標	研修参加者人数 (達成度 80.5%)		指標	(達成度 %)		研修会参加者の知識の向上、会員相互の親睦交流を深めた。		総合評価	B	事業実施評価	自己評価	満足度	補足	目標	翌年度から合同研修の計画を変更するため、目標等を下げるが、新たな講習会及び研修会を企画する。
				目標数値	200	実績数値	161	目標数値							実績数値		B	A	
福利厚生事業	一年に一回健康診断を受けることが法で義務付けられており、小規模事業者等においては、受診する機会が少ない。そこで、商工会が主体となり、受診機会を提供することにより健康増進をし、安定的な企業経営を促進することを目的とする。	開催回数 6回 参加事業所数 91事業所 490名	委託事業所数	指標	参加事業所数 (達成度 75.8%)		指標	(達成度 %)		小規模事業者及びそこで働く従業員を対象に健康診断を実施し健康維持増進に資することにより安定的な企業運営の充実させた。		総合評価	B	事業実施評価	自己評価	満足度	補足	目標	健康診断事業は会員事業者に対して定着してきている事業であり、健全な企業を育むためにも重要な事業である。今後も積極的に活用してもらえよう努力していきたい。
				目標数値	120	実績数値	91	目標数値							実績数値		B	A	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名： あま市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価															
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価				今後の展開・改善点等		備考		
				指標	（達成度 %）		指標	（達成度 %）		総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		目標	
労働保険事業	事業主の委託を受けて、労働保険料の申告納付その他の労働保険、一人親方に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、中小事業主の事務の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	委託事業所数 223事業所	小規模事業者	指標	委託事業所数 (達成度 109.9 %)		指標	(達成度 %)											労働保険に関する事務の委託を通じて国・県の各種労働施策の普及及び利用促進に繋がった。又、雇用の維持にも貢献できた。
青色申告会・法人会事業	法人部会・青色申告部会等の税務支援団体・地域貢献団体の活動をサポートし、事務運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては、商工業の活性化に資することを目的とする。	・法人部会 10/10 チャリティー 11/7 視察研修 12/6 税務研修 事業参加人数 68名 ・青色申告部会 9/18 視察研修 3/20 税務研修 事業参加人数 87名	小規模事業者	指標	事業参加者数 (達成度 103.3 %)		指標	(達成度 %)		地域社会への貢献や発展のための一助となり、ひいては商工業の活性化を図ることが出来た。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	部会事業は商工業の発展と組織強化、会員相互交流に繋がるため、今後も現行通り実施していく。
地域産業活性化事業（イルミネーション事業）	平成30年度で15回目を迎えるイルミネーション事業で取付作業を利権性（小規模事業者）として行い、事業を行うことと作り上げることの感動を分かち合うことにより地域住民の地域離れを防ぎ、地域の活性化に結びつく。また地域住民、小規模事業者、商工会の連携を強化できる。	取付作業期間 平成30年8月～点灯式前日（各土・日曜日・祝日） 点灯期間 平成30年11月24日（土）～平成30年1月3日（木） 点灯期間 午後5時～午後10時 来場者数 11,000人	小規模事業者及び市民、近隣市町村住民	指標	来場者数 (達成度 52.4 %)		指標	(達成度 %)		イルミネーション事業を通じ、地域商工業を広く市内外に発信する場を提供し、会員事業所並びに地域住民と創り上げることで地域貢献や商工業発展の一助となり、ひいては地域連携強化と活性化に繋がった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	毎年楽しみにされる地域住民や商工業の方々に少しでも感動してもらえよう継続して実施していきたい。また、地域を本事業を通じてより地域を活性化し、地域内工業者の発展に寄与していきたい。
地域振興事業	あま市内の事業所を紹介、PRする目的で商工マップを作成し、あま市内外へ事業所情報を発信し新規顧客の獲得をし、商工業の活性化を目的とする。	商工マップ掲載企業数 29社	小規模事業者	指標	掲載企業数 (達成度 96.7 %)		指標	(達成度 %)		事業所紹介誌を作成する事で、あま市内の人たちに掲載事業所を周知することにより、新規顧客獲得に繋がった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	毎年掲載する業種のテーマを変えて、全ての業種及び会員が網羅できる商工情報誌の作成を目指す。
若手後継者育成事業	平成30年度は昨年引き続き若手後継者の資質向上を目的に、コミュニケーション能力を高めるため、講演会を開催する。今後、青年部員が今後4年間で28名が定年となり部員が減少する中で、部員増強委員会を設立し、青年部のPR活動を実施し新部員の加入促進を行う。また、青年部長を始めとする青年部員が青年部全国大会・交流会等に積極的に参加し、若手経営者としてのスキルを身につけてもらう機会を創る。これにより青年部員全体の資質向上を図る事が出来る。	講演会 1月24日（木） 参加者人数 21名 満足度調査 満足度70%以上 全国大会 平成30年11月21日～22日 参加者人数 3名 新部員加入促進 部員増強委員会 毎月 新部員加入 16名	小規模事業者	指標	満足度（講習会） (達成度 130.0 %)		指標	参加者人数（講習会） (達成度 70.0 %)		講習会を開催し、どちらも講習後の業務に大いに活かすことが出来たという高い効果と反響を得ることが出来た。また、講習会開催時間が日常業務終了後というところもあり、多くの参加者を得ることが出来た。全国大会では、多くの他地域の青年部員と交流を深めお互いの活動発表をし、地域活性化の手法を学んだ。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	青年部員のコミュニケーション能力向上を図るため講演会を開催する。指導者資質向上対策として、全国大会に参加する。今後、事業運営を円滑かつスムーズに実施するために青年部活動PRが必要のため、部員増強委員会を設立し青年部のPR活動を実施しながら新部員の加入促進を行う。
地域産業活性化事業（新規創業者発掘・支援）	新規創業者等を志す方々の支援の一環として、あま市内の空き家・空き店舗等の情報照会・斡旋することで、あま市内の商工業の活性化を目的とする。	情報照会・斡旋事業所数 5事業所	小規模事業者	指標	斡旋事業所数 (達成度 100.0 %)		指標	(達成度 %)		新規で創業を目指す方から経営計画についての相談を受けるなかで、店舗等の物件が決まっていない方に対してあま市担当課へ状況照会をし、空き家物件などの情報提供を行った。物件情報が充実しておらず残念ながら該当する物件は見つからなかったが、創業者に寄り添ったサポートができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	まだ情報提供できる物件情報が充実しておらず成果に繋がったケースが少ないため、今後はあま市及び宅建協会南西支部との連携を強化しながら、地域内で創業を目指す方に有益な情報提供と経営支援等につなげていきたい。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。